

河内長野市 灰原池 ため池ハザードマップ

KAWACHINAGANO CITY Haibara Pond Reservoir Hazard Map
河内長野市 灰原池 災害時避難指引図
카와치나가노시 하이바라이케 해저드맵

このハザードマップは、灰原池の貯水量が満水(堤頂)の状態、堤体が全壊した場合などいくつかのケースを想定して計算した結果から、最大の浸水範囲を示したものです。実際の浸水区域は、貯水量や堤体の被害の程度、周辺土地の利用状況等により、異なる場合がありますので、状況に応じた避難行動を心がけてください。

凡例

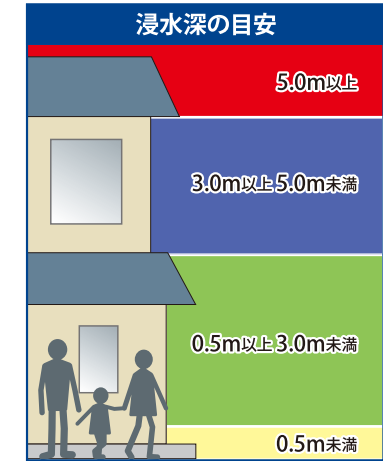
Legend / 图例 / 범례

ため池情報

- 破堤点
Breach point / 决堤点 / 제방 붕괴 위치
- 貯水量: 27,100m³
Water volume: 27,100m³
蓄水量: 27,100m³ / 저수량: 27,100m³

浸水深

浸水深とその目安
Floodwater depth guidelines
估计淹水深度 / 침수심의 기준



※0.5m未満(大人の膝下程度)の浸水でも、歩けなくなるおそれがあります。

はん濫水到達時間

- はん濫水到達時間(分)
Floodwater arrival time (min.)
水淹到达时间(分) / 범람수 도달시간 (분)

近隣河川の浸水想定区域

- 河川はん濫区域
River flood hazard area
河水泛滥区域 / 하천범람구역

施設等凡例

- 一時避難場所
Temporary evacuation area
临时避难场所 / 임시 대피소
- 指定避難所
Designated evacuation shelter
指定避难所 / 지정 대피소
- 指定福祉避難所
Designated welfare evacuation shelter
指定福利机构避难所 / 지정 복지 대피소
- 要配慮者施設
Facility for people with special needs
特殊人群服务设施
요배려자 이용 시설
以下の施設を含む:
高齢者施設・障がい者施設・保育園・幼稚園
小学校・中学校
- 主要道路
Main road / 主要道路 / 주요도로

土砂災害の危険性がある区域

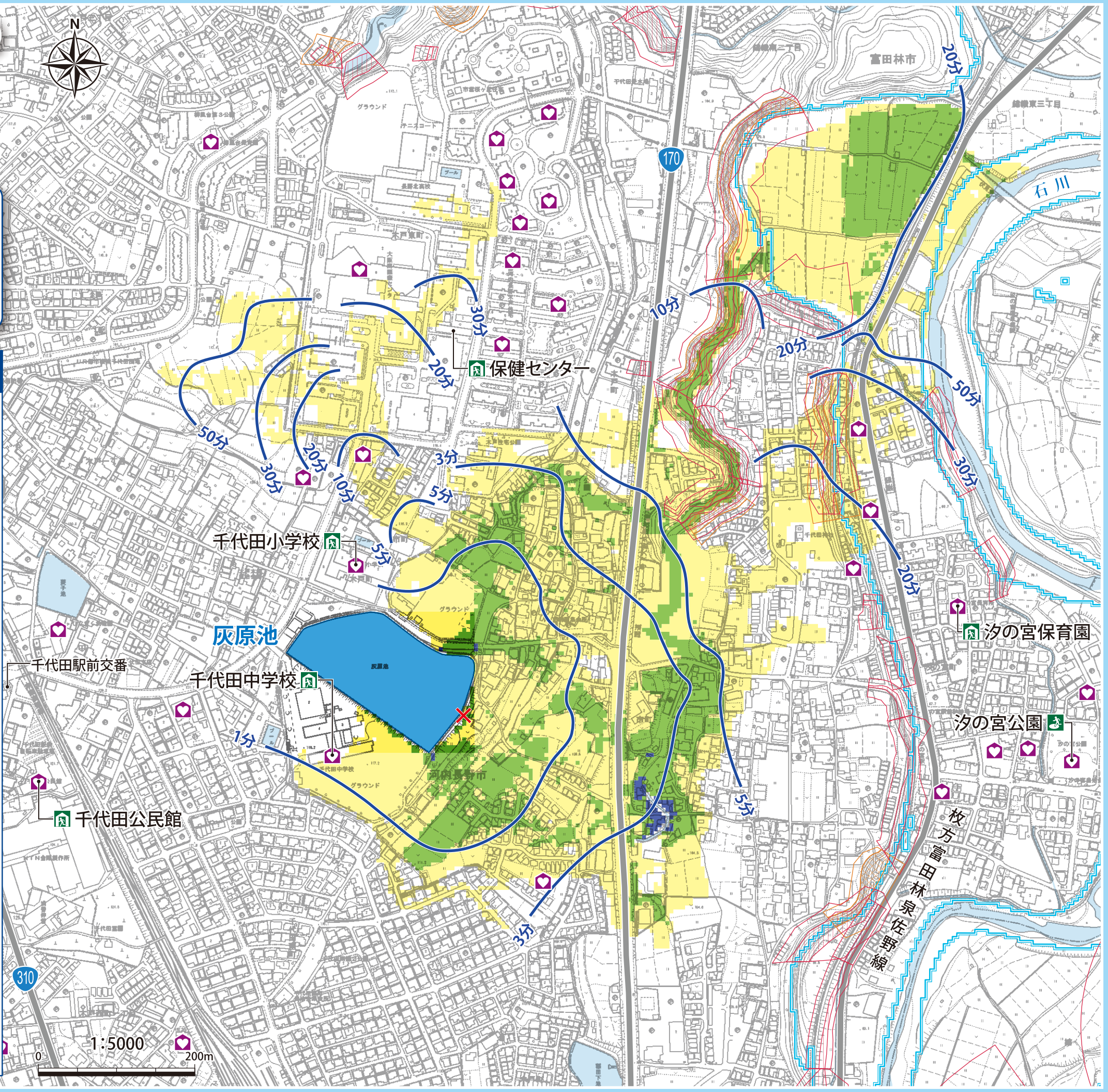
【土砂災害警戒区域等】

- 土砂災害特別警戒区域
Sediment disaster special warning area
砂土灾害特别警戒区域 / 토사재해 특별경계구역
- 土砂災害警戒区域
Sediment disaster warning area
砂土灾害警戒区域 / 토사재해 경계구역

【土砂災害危険箇所】

- 急傾斜地崩壊危険箇所
Steep slope failure hazard area
陡峭斜坡崩塌危险区域 / 급경사지 붕괴위험지역
- 被害のおそれのある箇所
An area at risk of slope failure damage
可能受灾波及区域(陡峭斜坡崩塌危险区域) / 피해 우려지역 (급경사지 붕괴위험지역)
- 地すべり危険箇所
Landslide hazard area
滑坡危险区域 / 산사태 위험지역

ため池からのはん濫水が流れる速度は非常に早いため、避難の際は十分注意するようにしてください！





河内長野市 防災情報 ～ため池編～

この資料に関する問い合わせ先
河内長野市環境経済部農林課
Tel: 53-1111 (代表)

「防災情報 ～ため池編～」について

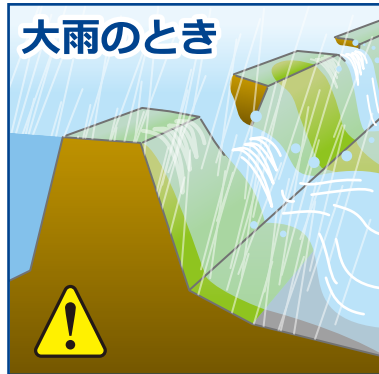
この資料は、大雨等により、万が一ため池が決壊するおそれがある場合に備え、ご注意いただきたい情報をとりまとめたものです。

いざという時のために、日頃から災害に備えていただくとともに、災害時の情報収集や避難行動にお役立てください。

■こんな時は要注意！！



大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液状化により決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐えきれず決壊に到ることがあるので注意が必要です。



大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。

■緊急時にとるべき行動

巨大地震発生！

- 今までに経験したことが無いような地震が発生したら、まずは身の安全を確保！

高い場所に避難

- ため池の下流にお住まいの方は、ただちに浸水しない場所へ避難しましょう。



大雨・台風接近！

- お住まいの地域が、浸水想定区域に含まれているか、安全な避難場所はどこか確認しましょう。

情報収集

- ラジオやテレビ、携帯端末などを使用して、右ページ「情報の入手先について」などを参考に、公共機関からの正確な情報を収集してください。



周辺状況の確認

- 収集した情報や周辺の状況を確認して、十分に安全になったことを確認するまで避難しましょう。
- ため池など周辺の状況に異常があった場合には右の緊急連絡先まですぐ連絡を！

安全な場所に避難

- 避難に時間のかかる方は早めに避難を開始しましょう。
- 避難情報に注意し、身の危険を感じたら早めに避難しましょう。
- すでに冠水している場合や、大雨で外出が危険な場合は、自宅の2階以上の高所などに避難する、「垂直避難」も有効です。

■周辺に異常を発見したら

災害テレホン案内

防災行政無線の放送内容が聞き取れなかったときは、放送内容をこちらからご確認ください。

Tel: 0120-047-714

緊急時連絡先

市役所 53-1111
市消防署 53-0119
河内長野警察署 54-1234

■情報の入手先について

市から…

市からの避難情報は、防災行政無線以外にも以下のような手段で伝達されていますので、情報を入手するようにしてください。

市役所ホームページ

河内長野市

検索

<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/>



市役所facebook

※事前にアカウント登録が必要です。

<https://ja-jp.facebook.com/city.kawachinagano/>

市役所LINE

※友達登録をすることで情報が得られます。

LINEの公式アカウントより「河内長野市」と検索



防災情報メール

※サービス利用には登録が必要です。

「touroku@osaka-bousai.net」に空メールを送信

■避難のめやす ※裏面のマップで浸水深を確認！

浸水深の目安	避難の目安
5.0m以上	浸水しない場所へ早めの避難 ・事前に避難場所を決めて、早めの移動 ・避難所や高台などの浸水しない場所へ ・明るい時間帯や雨が強くないうちに避難 ・逃げ遅れた場合を想定して、近くに高い場所がないか日ごろから確認しておく
3.0m以上5.0m未満	
0.5m以上3.0m未満	自宅の2階や近くの高い建物へ避難 ・水流が速いと倒壊の危険も。避難所や高台などへ早めの避難を ・降雨時や夜間の場合はむやみな移動は危険 ・自宅の2階以上か近くの高い場所へ避難 ・水や食料などの備蓄品も持って移動
0.5m未満	自宅にとどまる ・木造平屋の場合は、安全な場所に早く移動 ・浸水が始まったら、移動はせず自宅待機

ため池が持つ役割や災害時の活用

ため池は、私たちの生活にたくさんの恵みを与えてくれています。共存することで、いつまでもその恩恵を受けられますし、適正な管理につながります。

● 農業用水の水源

水の確保が難しい地域では、古くからため池を活用し、農業用水として利用しています。貴重な水源です。

● 水辺空間の形成

市街化が進むと緑や水辺空間が減ってしまいますが、ため池周辺は緑もあり、水に親しむことのできる憩いの空間となります。生き物の生息場所にもなります。

● 災害時の活用

洪水調節機能があり、大雨時はいったんため池に貯水されるので、水を安全に流下させることができます。このほかにも、ため池管理者と相談の上、火災時の防火用水等に活用されている事例もあります。

